

大地震や風水害に見舞われたとき、
とっさの判断が
生死を大きく左右することがあります。

かけがえのない**命を守るために、**

防災・減災の知識や
避難時の心得などを

この冊子にまとめました。

普段から目にとまりやすい場所に保管し、

ご家庭での防災計画にご活用ください。



岡崎市防災ガイドブックの発行にあたり

岡崎市は、東海地震に係る地震防災対策強化地域と南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されています。南海トラフ巨大地震は、今後30年以内に80%程度の高い確率でマグニチュード8クラスから9クラスの地震が発生すると予想されており、大規模地震発生の可能性が高まっています。また、令和6年8月には南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され、日頃からの「備え」への重要性を再確認する契機になりました。

一方、全国各地においては、局地的な大雨や台風による水害や土砂災害が頻発しています。豪雨災害が各地に甚大な被害をもたらしていることや、近年の異常気象により、今後も発生頻度の増加が懸念されます。

地震災害や風水害などの自然災害をなくすことはできませんが、日頃からの「備え」によって被害を最小限に抑えることができます。被害を減らす「減災」を推進するには、市民の皆様一人ひとりが自分の身は自分で守る「自助」と地域全体で助け合う「共助」の行動が最も重要になります。

この冊子は、南海トラフ巨大地震による被害予測をはじめ、市内のハザードマップや防災に関する知識や情報などをまとめたものです。お住まいの地域の避難場所や危険箇所などを確認していただき、いざというときに的確な行動ができるようご活用ください。

岡崎市長

目次

地震編	命を守る! 地震その時にどうする?	3
	備える! 地震のことを知っておこう!	7
風水害編	命を守る! 大雨その時にどうする?	15
	備える! 風水害のことを知っておこう!	17
岡崎市の防災 自分たちで守り、ともに支えあうまちへ		21
地図編		24
資料編	岡崎市の地形・風水害の記録など	49